


項 目	内 容	具体的な写真等
新規入場者教育	新規入場者教育は作業所長若しくは代行者が必ず行っている。健康状況、資格等を確認して、それか作業所のルール、心構えを右掲の教育資料を用いて確認・周知している	
新規入場者シール	新規入場者は作業に不慣れのため事故の発生率が高い。ベテラン作業員と識別できるように若葉マークのシールをヘルメットに貼り周囲の作業員が注意してフォロー出来るようにしている	
健康管理①	適正配置通知書を定期的に作成して、高血圧、60歳以上の作業員は作業を制限している。また血圧チェックも作業前に行うようにしている	
健康管理②	発電所の水圧管路の坑内にプレハブハウスを設置して、作業員の休息と喫煙場所に使用している	
健康管理③	プレハブの休息所内には作業員用の給水装置と目に異物が入った場合に備えて洗眼水、医薬品を備えている	
健康管理④	AEDを機器搬入トンネル坑口前の現場休息所に設置して突然の心停止急病人の救護に備えている	
コミュニケーションの推進	職員、作業員全員がコミュニケーションワッペン(氏名と心と心のキャッチボールのロゴ)を着け、作業員間の相互の認識と声かけ運動を容易に出来るようにしている	

項 目	内 容	具体的な写真等
教育①	火薬取扱いに関する総合保安教育を作業所の会議室において隔月毎に行っている	
教育②	春日の本事務所より機搬トンネル坑口に至る道程で、冬道特有の危険箇所を地図に記入して職員、作業員に災害防止協議会、安全大会で周知している。資材搬入業者には、春日事務所で説明してから入場させている	
教育③	冬道の特別な通行ルールを図に示して職員、作業員に災防協、安全大会で周知している。資材搬入業者には、春日事務所で説明してから入場させている	
作業内容の周知①	新工種については、リスクアセスメントを行った作業手順書を専門工事業者が作成し、JVの確認後従事する作業員全員に作業前に教育を行い周知している	
作業内容の周知②	地下発電所入口の坑内に設けられた掲示板にて当日のコンクリート作業箇所を示して、自分自身がどこで作業するのか他作業員がどこで作業するのかを判り易くし、上下作業などの危険を防止している	
作業内容の周知③	坑内に設けられた掲示板にて作業開始前のKY活動結果を掲示し作業中にも再認識している。また、資格の一覧表も掲示して、当日の作業に必要な資格を有した作業員が従事しているかを確認している	

項目	内容	
資機材の整理整頓①	地下発電所入口にワイヤーロープは丸めて掛けておき、使用基準と見比べて使用可能なものには点検済みテープ表示を使用している	
資機材の整理整頓②	地下発電所入口に安全帯を単管に掛けて置き、作業員が使用前に単管に掛けて実際に自分で強度を確認してから使用している	
資機材の整理整頓③	地下発電所入口に親綱、ポール類も単管を設置して、それに掛けて整理整頓している。地上に山積をするよりも、どこに何が有るか、識別し易く、取り出し易い	
通路の整備①	ポールとカラーコーン、看板により安全通路を設けて入場者の通行を誘導している	
通路の整備②	スラブの型枠支保工内は通路が判り難いため、赤いビニールテープで通路を示、行き先表示を行い、通路の導線を判り易くしている	
安全意識の高揚①	地下発電所の側壁に長さ6m程度の大横断幕を掲げて作業員の注意を促し安全意識を高めている	
安全意識の高揚①	励磁室掘削工事においてバックホウの後部に安全喚起の標語を書き入れ、作業員の目に常に入るようにして安全意識を保つようにしている	

項 目	内 容	
注意喚起看板①	<p>励磁室掘削において、導坑のインバート部に埋設した電線管、給水管、排水管を坑壁に図示して掘削時に管を傷つけないように明示している</p>	
注意喚起看板②	<p>励磁室管理トンネル坑壁で目立ち難いが傷付き易い発破母線の位置を看板にて示し、車などが引っ掛けないように明示している</p>	
注意喚起看板③	<p>地下発電所側壁の足場解体において他作業員が解体中の足場内に入らないように、立ち入り禁止看板を二枚掲示して注意を呼び掛けている</p>	
注意喚起看板④	<p>励磁室の掘削作業において管理トンネルの分岐部に現在の作業状況を掲示して、他作業員、職員や見学者の入場の際に注意を呼びかけている</p>	
安全設備の設置①	<p>励磁室管理トンネル坑壁に消火器を設置し看板で示し、目につきやすくしている。(地上に置くより、目につき易くすぐに消火作業に使える)</p>	
安全設備の設置②	<p>地下発電所のスラブには多数の開口部があり、開口部には頑丈な蓋を作り、ずれ止めをしている。さらに開口部の表示をしてむやみに上に乗らないように喚起している</p>	
安全設備の設置③	<p>励磁室の掘削ジャンボのケージには、上部と側方に単管で張出し棒を取り付けている。これにより、天端部や坑壁に手や頭部が挟まれないように防止している</p>	

項目	内容	
安全設備の設置④	鉄筋を配筋した上で開口部を作ったりコンクリート打設をしたりする際に、通行するメッシュロードの側方に黄色をペイントして作業員が通行時に判り易くしている	
安全設備の設置⑤	地下発電所のスラブは深くて大きい開口部があるので、器具や資材を落とすと下の作業員に当たり怪我をするリスクがあるために、これを防ぐ落下物防止ネットを張っている	
安全設備の設置⑥	側壁コンクリートの足場の上からB5階までは高さ40mにもなるので、小さい器具を落としても大きな事故となるリスクがある。このために、側面には落下物防止ネットを取り付けている	
安全設備の設置⑦	地下発電所B1スラブの端部はB5階まで高さが30m以上にもなり、さらに、スラブ上では重機が稼働する。見学者も多く訪れるために頑丈な落下防止柵を設置している	
安全設備の設置⑧	地下発電所B5階のスラブは小開口部が多くあり、また、移動式クレーンやコンクリートポンプ車がその上に乗るために、コンクリートの保護の面からも頑丈な開口部補強として鉄板を敷いている	